

小 / 理科 / 6年 / 地球と宇宙 /  
星の動き / 理解シート

## せいざ 星座の数は、いくつぐらいあるの



今は、こくさいてんもんがくれんめい国際天文学連盟できめた、世界共通の星座名で  
ある、88個の星座があるのさ。

### 星座は、ヒツジ飼いたちが名前をつけたのが始まり

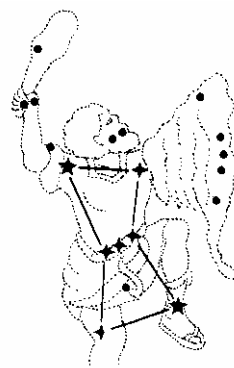
5000年以上前、メソポタミア地方(今のイラク)にすみ、たくさんのヒツジをかって暮らしていたカルデア人が、毎日、夜空の星をながめているうちに、目につく星をつなぎ合わせて、星の並び方や動きと、季節や時刻の関係を知ようになりました。そして、つなぎ合わせた星のグループを、身近な動物や道具、伝説に出てくる人物などの姿にあてはめて、名前をつけたのが、星座の始まりです。

### 今、世界共通の星座は88個

今から約1900年前に、ギリシャのプトレマイオスが書いた本の中には、今も使われている、48個の星座のことが書かれています。ただし、この星座は、ギリシャから見るることができる星座だけでした。

船や航海の技術が発達して、コロンブスなどが活やくした今から500年前ごろには、ギリシャから遠くはなれた、いろいろな場所から夜空を見るようになり、ギリシャでは見えなかった星がたくさん見つかかり、新しい星座がつくられました。けれども、いろいろな国で、ばらばらに星座の名前をつけたため、100以上もの星座ができ、同じ星がちがう星座名に入れられたりして、こまったことが起きました。

そこで、1930年に、世界共通の星座名がまとめられ、現在の88個の星座になりました。



冬の星座 オリオン座